



イマジン  
ロータリー

クラブテーマ

同志と共に

2022-23 年度 RI 会長  
ジェニファー・E. ジョーンズ  
第 2640 地区ガバナー  
森本 芳宣

会長：寺本 匡 幹事：赤堀哲也 会報委員長：辻 諒淳  
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社社会館内  
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181  
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社社会館 TEL0739-22-0155  
創立年月日：1992年1月21日 例会日：毎週火曜日 18:30～  
URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：[t-hamayu@vm.aikis.or.jp](mailto:t-hamayu@vm.aikis.or.jp)



南方熊楠記念館 館長 高垣様をお迎えして

## 副会長挨拶

山本康夫

本日は寺本会長が仕事の都合で欠席ということで、山本が会長の代理をさせていただきます。

健康で長生きすることは誰もが願うことです。昔から腹八分目って言いますが、それは若い人のことで、後期高齢者といわれる年代になると、むしろ好きなものをお腹いっぱい食べたほうがいいことが、研究の結果分かってきたそうです。

カロリー制限が大切というのは若い人の話で、後期高齢者になる頃から考え方が変わるそうです。好きなものをお腹いっぱい食べることで虚弱になりにくくなり、多少の皮下脂肪は蓄えた方がいいし、我慢してストレスになるよりも、元気で長生きにつながるということが研究で分かってきたそうです。

ちなみに後期高齢者とは 75 歳～89 歳、90 歳以上を超高齢者というそうです。超高齢者まで健康でいたいものです。

## 本日のロータリーソング

手に手つないで

## Today's Meeting

2023年2月28日(火)

チャーターナイト



## Next Week's Meeting

2023年3月7日(火)

内卓「そうじの日」

菅根 清君

## 出席報告 (第 1405 回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
31名	1名	8名	73.33%

## ゲスト

公益財団法人 南方熊楠記念館  
館長 高垣 誠様

## 幹事報告

### 例会変更

○和歌山中 RC 3/24 (金) →休会  
○和歌山東南 RC 3/8 (水) →休会  
○高野山 RC 3/31 (金) →3/30 (木) 10:30～ 高野山大学 «国際ローター2640地区第4区5クラブ合同例会»

○田辺東 RC 3/22 (水) →休会  
○那智勝浦 RC 3/23 (木) →休会  
3/30 (木) →3/25 (土) 18:30～ 万清楼 «祝賀会»

### 配布

○週報 1405  
○理事会議事録

### お知らせ

○2月25日(土) 14:00～15:30 シティイン和歌山4階  
「2022-2023年度クラブ会長会議」  
※寺本会長出席よろしくお願いします。

## 委員長報告

◎出席・親睦・交流委員会 委員長 杉山竜二

3月11日(土) 18:00～銀ちろ  
「富田林・太子・羽曳野クラブと田辺・白浜4クラブ親睦会」  
の案内が届いています。参加される方は事務局まで。

## 米山奨学生 楊建宇君 近況報告



皆様こんばんは。いつも支援いただきありがとうございます。ごさいます。

先週まで私がいる大学の全ての卒業論文発表会と修士論文発表会が終了しました。学部4回生と修士2回生の後輩がしばらく研究室で会えるが、1ヶ月後にみなさんとさよならを言う時期になると思うと少し寂しい感じがします。このような一期一会の経歴は人生にたくさんありますが、どの瞬間も大切に生きてしたいと思います。

一期一会と言えば、来月にはロータリー米山記念奨学会奨学生の卒業式があります。世界中の方々と出会い、短い間だが皆さんが仲良くなれました。このようなチャンスをくださったロータリー米山記念奨学会に感謝いたします。私自身がまだ一年皆様にお世話になりますが、どうぞよろしく願いたします。

## プログラム

### 「知の巨人 南方熊楠について」

公益財団法人 南方熊楠記念館  
館長 高垣 誠 様



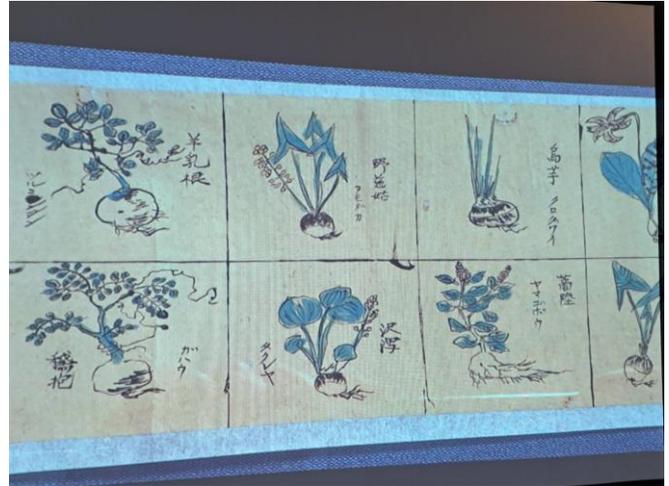
慶応3(1867)年、和歌山城下に生まれた博物学者 南方熊楠は旧制和歌山中学校を卒業し、東京大学予備門へ進学中途の後、19歳から約14年間アメリカやイギリスへ海外留学をしました。

豊富な知識をもとに科学雑誌の最高峰と呼ばれるネイチャー(Nature)など国内外に数多くの論文を発表

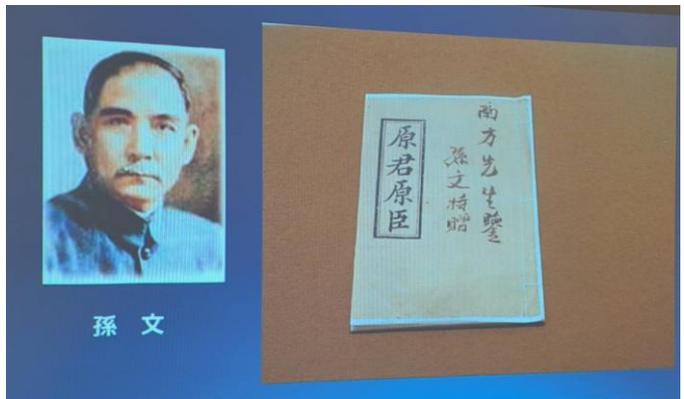
しました。研究対象は菌類や粘菌(変形菌)をはじめとした生物学のほか、多岐分野にわたり、民俗学では柳田国男とともに黎明期の日本民俗学を支えました。

生涯、在野の研究者に徹し、地元和歌山をこよなく愛し、熊野の森を保護するため尽力し、エコロジストの先駆者として注目されました。

熊楠は8歳の頃から本草学書などの模写を始め、17歳まで江戸時代の百科事典と呼ばれる「和漢三才図会」105巻など和漢洋の文献を次々と読破、模写し豊富な知識を身につけました。



熊楠は昭和天皇をはじめ孫文や高橋是清など国を動かすような要人との交流や片や曲芸師、骨董商、僧侶、ジャーナリスト、職人、漁師、百姓などの一庶民まで幅広い層と交流がありました。



また、研究においては国内外の研究者と交流し、「粘菌学の三羽鳥」や「きのこ四天王」と呼ばれるアマチュアの研究者が熊楠の研究や生活を支えました。

#### 〈神社祭祀反対の理由〉

- 一 敬神の念を減殺する
- 二 民の和融を妨げる
- 三 地方を衰微せしむ
- 四 国民の慰安を奪い、人情を薄らし風俗を害する
- 五 愛国心を損じる
- 六 土地の治安と利益に大害あり
- 七 史蹟と古伝を滅却す
- 八 天然風景と天然記念物を滅す

明治政府が進めた神社合祀政策では、庶民生活に強く結びついた神社を合祀することは伝承や民の繋がりを絶やす、社叢に保たれている自然豊かな生態系が破壊されるなどの理由で神社合祀反対運動を起こしました。



平成 16 年には「紀伊山地の霊場と参詣道」として熊野古道が世界遺産に登録されましたが、百年以上前に熊楠が身を張って行った神社合祀反対運動がなければ、今の世界遺産登録はなかったことと思います。

### 8 神社合祀反対運動とエコロジー思想

- ・ 神社合祀について  
明治 39 (1906) 年～大正 9 (1920) 年  
明治政府は町村合併とともに神社合祀を進めた  
とりわけ三重県、和歌山県では積極的に推進された  
和歌山県 1906～1908年(2年間だけでも)  
5819社 → 1922社
- ・ 神社合祀の背景について  
国教的な神社の系列化、日露戦争に伴う行政改革
- ・ 神社合祀反対運動 1909年9月ごろから  
熊楠は神社合祀反対運動を始め、「エコロジー」という言葉を使い各方面に働きかけ、自然保護運動を繰り広げた

熊楠は「エコロジー」という言葉を使って神社合祀反対運動を繰り広げ、エコロジー思想の先駆者であったことは間違いありません。



熊楠の執念と言っているような研究にかける姿勢や専門という狭い範囲に留まらず幅広い分野で探求する姿、国内外の様々な立場の人との交流、現在、SDGs で取り上げている内容を百年以上前に指摘、言及していることなど熊楠の魅力は尽きません。

熊楠は奇人変人、型破りと言った常人を超えた人物像が先立ちますが、熊楠が遺した膨大な資料からは、綿密かつ繊細な姿や茶目っ気たっぷりな姿も随所にかがわれ、人間味豊かな人物像が浮かび上がってきます。



### ニコニコ箱

**山本康夫** 南方熊楠会館 館長 高垣様、お話し楽しみにしておりました。本日宜しくお願ひ申し上げます。

**寺本 匡** 今日のご迷惑をおかけして申し訳ありません。どうぞよろしくお願いしております。

**赤堀哲也** //

**辻 諒淳** 寒い一日でしたが、中芳養の郷は梅が満開です。梅農家さんは、蜂がとんでくれるかどうか心配しています。高垣 誠様、本日はありがとうございます。よろしくお願い申し上げます。

**矢田篤司** 高垣先生、お久しぶりでございます。本日宜しくお願ひ致します。

**光吉直也** 高垣先生よろしくお願い致します。

**中峰千世子** //

**中家正幸** //

**杉山竜二** //

**菊池正紀** //

**菅根 清** 南方熊楠記念館 館長 高垣 誠様、よろしくお願い致します。

**坂本恵子** 早退お詫び。

**山本敦洋** //

**和歌山県損害保険代理業協会 会長 坂本正和様**  
先日は貴重な時間をありがとうございました。



副幹事 高原 歩君 と 副会長 山本康夫君